

特集 東北新幹線全線開業に向けて P1~3

みんなで取り組む!! がん対策・女性医師が働きやすい環境づくり P4

身近な地球温暖化対策・家族で楽しく体力アップ P5

青森県職員の給与と職員数のあらし・青森県基本計画未来への挑戦 P6

イベント大特集・申吾のほっとコラム P7

インフォメーション P8



七戸町商工会女性部部长 松本洋子さん、副部长 奥山雅子さん
(バックは完成を間近に控えた東北新幹線 七戸十和田駅)



**東北新幹線
全線開業に向けて
町の魅力を発信!**

Q. なぜ、つじまつり観光ツアーを企画されたのですか?

A. 多くの方に七戸町の魅力を伝えたい思いから。

「つじまつり観光ツアー」は、2006年に開催し、今年で4年目。今では、新幹線の駅ができるため七戸町という名前がそれなりに浸透してきていますが、それまでは県外の人はもちろん、青森県内の人にも七戸町がどんな町なのかなんとかくしか知られていませんでした。そこで、私たち商工会女性部では、新幹線開業に向けて何か出来ないかと検討を重ね、せっかくなので足を運んでもらえるのであれば、つじまつりだけを見て帰るのではなく、町全体を散策してもらおう企画をつくろうと、このツアーが完成しました。

Q. ツアーの魅力は何ですか? また、開催にあたっての苦労や喜びはありますか?

A. 町を愛する町民の気持ちで、より魅力的なツアーを実現。

初めて実施した年は、気温が低くつじが全く咲いていなかったため、桜を見るツアーに急ぎよ変更しました。また、町の様々な場所を見て欲しいという私たちの熱い思いから散策コースに詰めこみ過ぎてしまつて、参加者たちは、歩き疲れてヘトヘトになる始末。翌年からは開催日も改め、多くの反省点を改善し、回を

重ねることにより魅力的なツアーへと進化しています。

ツアーの人気は、町の素材にこだわった特製手作り弁当。漬物、寄せ豆腐、長芋コロッケ、十穀米のとうろこ飯など、全てが女性部会員の手作り。しかも、昔ながらの古い商家での昼食タイムも風情があると評判です。

ツアーは、七戸町文化ガイドの会のスタッフが一緒なので、町の人も知らないお城の歴史、天王神社やつじの由来などを聞きながら散策が楽しめます。県外からの参加者がリピーターになつてくれたことも私たちにとっては嬉しいことです。

Q. 新幹線開業に向けて今後どのような思いで取り組んでいきますか?

A. 「再び訪れたい」と思える、おもてなしの心を大切に。

七戸町は、小さいながらも古い歴史を持つ城下町。平家物語に出る宇治川の合戦で名を挙げた佐々木高綱武将が乗っていた名馬「いけづき」も、七戸で生まれたと言われています。他にも、古いお寺が点在するなど、散策するほどに七戸の魅力に触れられることを皆さんに伝えていきたいのです。

何百年もかけて培ったこの町のどこなところか観光客が興味を示すのか。これまで訪れた観光客の生の声を生かし、四季折々に楽しめる七戸町ならではのおもてなしの心を盛り込んだ企画を新たに作つて、アピールしていきたいと思っています。